



new 風しんぶん

No. 8

平成 27 年 6 月発行

地域のでまちを使って、まちににぎわいを！ -アクト通りふれあいデイ開催-

5月17日(日)、中区のアクト通りにおいて、第6回アクト通りふれあいデイが開催されました。このイベントは昨年12月から始まった朝市イベントで、毎月第3日曜日の午前中、15~20店舗が出店し、新鮮な野菜や果物、お花、お茶、和菓子、雑貨などを販売しています。売り手と買い手が会話を楽しみながらイベントに参加し、地域のコミュニティやにぎわいの創出の一翼を担っています。

アクト通りは東地区土地区画整理事業(S62~H20年度)により整備された南北約800mの道路で、道路の幅員は40m、中央分離帯の幅だけでも18mあるシンボル道路です。街路樹も多く、ゆとりのある歩行者空間が確保されており、真ん中のロータリーや隣接するふれあい公園と合わせて、様々なイベント開催に対応できるようになっています。これまでも年間数回の大きなイベント会場として活用されてきましたが、さらなる利活用によるまちの活性化が期待されていました。

昨年11月、浜松市の呼び掛けにより「アクト通り利活用検討会議」が開催され、地元の自治会やまちづくり組織であるアクト地区街づくり会議、静岡文化芸術大学、浜松まちづくり公社が集まり、アクト通りの利活用について議論が始まりました。

こうした中、まずはできることから始めて行こうとい



うことで、12月に第1回アクト通りふれあいデイが開催されました。以降、地元自治会の協力による甘酒の振る舞いや出店者の協力による抽選会の実施、出世大名・家康くんが応援に駆け付けるなどの盛り上がりを見せています。

4月以降は上記メンバーによる「アクト通り利活用事業実行委員会」が主催となり、浜松まちづくり公社が事務局を担うこととなりました。今後は、地元の声かけによる輪の広がりにより、出店数や来客数の増加が期待されるとともに、他イベントとの協働開催の可能性も模索しています。

また、浜松のまちの中には他にも多くの公共空間があります。このイベントをきっかけにして、市民の手による公共空間の利活用が進み、まちの活性化につながることを願っています。



会話を楽しみながらお買い物ができます



出世大名・家康くんも応援にきました



子どもたちは「道でお絵描き」もできるよ

平成 27 年度 まちづくり活動助成制度 助成対象事業 11 事業を紹介します

創設 2 年目となる、「まちづくり活動助成制度」の平成 27 年度助成対象事業・11 事業が決定しました。

2 月 10 日の締め切りまでに、調査・研究部門に 4 事業、まちづくり活動部門に 25 事業、合計 29 事業の応募がありました。これらに対

し、まちづくり活動としての地域への還元性・発展性、計画内容の妥当性、助成金の必要性などの項目について、3 月に開催された審査会において審査を行い、調査・研究部門 1 事業、まちづくり活動部門 10 事業の合計 11 事業を助成対象事業に決定しました。

① 【調査・研究部門】

1 公共交通軸周辺の活性化に寄与する情報提供について～「く・る・る」西ルートモデルとして

(NPO 法人 まちづくりサポーターFUJI)

空間情報の活用や、交通情報と周辺施設情報の連動による、「く・る・る」の利便性向上を地域活性化に結びつける情報提供について研究する。具体的には、自らが開発する情報提供ツールに限らず、オープンソースの活用を想定した開発イベントの開催等、民間による公共交通情報提供ツールの開発を促す仕掛け・仕組みについても検討する。

② 【まちづくり活動部門】

1 急速な開発に伴うコミュニティの変化に対応した交通環境を考える

(浜松北地域新交通システム推進協議会)

三方原・都田地区の急速な大規模開発による交通渋滞・交通事故の不安払拭と、免許返納後も困らない浜松北地域に適した交通体系を考える研修・調査・啓発活動等を行う。

2 浦川フットパスルートの調査、選定、およびルートマップ作成

(世界遺産の会)

佐久間町浦川地区でフットパス(小散策路)事業を試行するため、未来に伝え守りたい歴史・文化・自然などの地点を調査し、フットパスルートの選定、ルートマップ作成を行う。

3 旧鈴木家屋敷弓道場改造工事

(旧鈴木家屋敷跡地活用協議会)

平成26年度助成事業で旧鈴木家屋敷跡地内の竹林跡地を地域住民の手で工事し多目的広場を整備した。継続し弓道場を地域住民の手で改造して広場付属の休息所とする。

4 徳川家康公没後400年記念事業—家康公の天下取りを支えた浜松が生んだ戦国のヒーロー「井伊直政」の生きざまをたどる—

(NPO 法人 奥浜名湖観光まちづくりねっと)

三方原合戦のあと家康公に仕え、徳川幕府の基礎づくりに貢献した遠州浜松生まれ「井伊直政」を中心に歴史にスポットを当て苦難の道のりを調査再発見し郷土の誇りとする。

5 浜松市の快適で安全な自転車走行空間づくり事業2015

(浜松自転車協会)

自転車の魅力や健康効果、基本的なルール等を広く市民に啓発するため、講演会・子供を対象に自転車初乗り教室、左側走行(キープレフト)の模範走行会を開催する。

6 遊休農地活用による浜名湖産ひまわり油の搾油調査と浜名湖ひまわり祭

(ひまわり 2525 プロジェクト)

浜名湖周辺の遊休農地を活用してひまわり畑を出現させ、種蒔き・収穫などの体験型イベントであるひまわり祭を開催する。

7 浜松市内の地蔵巡礼マップ作成事業

(浜松地蔵部)

浜松市内の石仏の調査及び巡礼コース策定とマップ作成を通じ、自分が暮らす地域への好奇心を賦活し、街をみるまなざしの多様化を試みる。

8 西区地域遺産標識作成事業

(みらいネット浜松)

西区にある地域遺産を次世代に継承するため、表示のない遺物(地蔵・碑・住人不在の神社・古木・民話跡)に名称・歴史など標識を設置する。

9 「衣・食・住・環でつなぐ きたっこフェア」の開催

(北区女性団体連絡協議会)

北区性女団体連絡協議会 38 団体と地域活動団体・事業所等と連携を取りながら、「衣」「食」「住」「環」をテーマとした、体験コーナー・ワークショップ・講座等のイベントを開催する。

10 細江町内の美化再生事業・文化遺産探訪ウォーキングの実施

(細江まちづくり協議会)

細江公園山の美化再生事業を通して地域・団体の連携協働を強化し共に活動する小中学生に細江の歴史・文化を伝え郷土愛を育成する。

浜松まち歩き

「新川・橋ものがたり」～まちを知り、まちを楽しむ～

2015. 3. 23 (日) 開催

普段何気なく見ているまちの中、あらためて見ると実は知らないことがいっぱいあります。そんなまちの魅力を再発見しながらまちを歩き、まちを楽しみ、まちを好きになることがまちづくりの第一歩となります。

そんな視点のひとつとして、今回は浜松のまちなかを流れる新川に架かる橋にスポットを当てました。浜松城公園近くの「下池川橋」から馬込川合流地点の「浅田橋」までの27個の橋を、その名前や由来を確認しながら歩く「まち歩きツアー」を開催しました。



「東照宮」から、まち歩きスタート！ 一つ目の橋は「下池川橋」です。28年竣工、町名に由来する橋です。



下池川橋は町内でもっとも大きく、親柱や欄干が石で造られている橋で市の中心部から下池川町への入口にあたります。



マップを片手に親柱に刻まれている橋の名称や竣工年月などをひとつひとつ確認しながら下流へと歩いていきます。



いろいろな色や形の橋があります。水の流れも深いところ・浅いところなど、変化があって楽しめます。



今日のゴール、終点の浅田橋で記念撮影。この後、く・る・る南ループに乗って浜松駅まで戻りました。



浜松駅南のこの付近が、住宅地になる以前は、東から昇る太陽がこの橋からよく見えたから「日の出橋」と名付けられたと言われています。



江戸時代、この橋のたもとに浜松城の御器蔵があり食器類が保存されており、この土地を分器といったことから「分器橋」といいます。



遠鉄高架下は暗渠になっています。イベント開催時には多くの人に来て楽しんでいます。

まちづくり学習(浜松市立井伊谷小学校4年生)

平成27年1月29日 浜松市立井伊谷小学校4年生の総合的な学習の時間に、写真等を用いて『まちについて考えてみよう!』のお話をさせていただきました。

小学校周辺は、“井の国散策ルート”に見られる歴史や自然に恵まれた環境や、平成26年4月に完成した井伊谷土地区画整理事業により整備された街並みの他、校区は川名・伊平地区の山麓部から井伊谷地区の水田地帯まで、地形は変化に富んでいて大変広域となり、新東名高速道路や三遠南信道路の開通は、地域に大きな変化をもたらすこととなるでしょう。まちには、色々な人たちが色々な環境に住んでいることにあらためて気づきます。

ワークショップ『こんな「まち」になったらいいな!』の時間では、まちづくりについて考え、グループに分かれて話し合ってまとめた意見を発表していただきました。

「楽しくにぎやかなまち」、「安心!安全!豊かなまち」になったらいいなや、「歴史大好き、清潔で、笑顔なまち」では、井伊直政公を称えるまつりのある町になったらいいな等、夢一杯の意見を数多く聞くことができました。

まちをつくり、育てること、夢を実現するのは「人」であること、「思いやりの心」を忘れないで下さい。と伝えて学習を終えました。



浜松まちづくり推進センターからのお知らせ

まちづくりフォーラム 2015

H27. 6. 14(日)開催

まち みんなでいっしょに浜松つくりましょう！

-平成26年度まちづくり活動助成事業成果発表-

浜松まちづくり公社は、都市計画や土地の利用、地域の活性化など地域のみなさんが自ら考え、行動し、まちを育む地域のまちづくりを応援しています。

浜松地域のまちづくりの課題や取り組みを皆様に知っていただき、また理解を深めていただくために、当公社が平成26年度まちづくり活動助成事業で助成した地域のまちづくり活動や調査研究について紹介します。

■内容

- ・活動 中沢町界隈歴史散策と古書店マップの作成 (中沢町界隈を再発見し発展させよう会)
- ・活動 二俣-昭和レトロなまちづくり (NPO 法人 楽舎)
- ・活動 まるたま市 (まるたま市実行委員会)
- ・調査研究 市街化調整区域の地区計画実施状況調査
～地震・津波防災まちづくりと卸本町の地区計画検証～ (NPO 法人 地域づくりサポートネット)
- ・調査研究 モビリティマネージメント促進に有効な交通情報提供手段の研究
(NPO 法人 まちづくりサポーターFUJI)

※フォーラム終了後、交流会の開催を予定しています。

【日 時】平成27年6月14日(日) 13:30～17:30

【場 所】浜松市市民協働センター2階 ギャラリー
(浜松市中区中央一丁目13番3号)

【主 催】一般財団法人 浜松まちづくり公社

【後 援】浜松市

【お申込み・問合せ】

氏名、連絡先、所属(個人の場合は不要)を明記して、FAX またはメールで下記までお申し込みください。(申込み〆切:6/9(火))

一般財団法人 浜松まちづくり公社
(浜松まちづくり推進センター)

TEL 053-457-2614 FAX 053-453-9633

メール suisin@hamamatsu-machi.jp

アクト通りふれあいデイ開催のお知らせ

アクト通りにて「朝市」を開催します！新鮮な野菜やお花、雑貨などがもりだくさん！

【開催予定】 6月21日(日) 7月19日(日) (原則毎月第3日曜日) 雨天中止

【開催時間】 9時～【場所】アクト通りロータリー南側【主催】アクト通り利活用実行委員会



浜松まちづくり推進センター通信「New 風しんぶん」

発行: 浜松まちづくり推進センター(平成27年6月)

〒430-0929

浜松市中区中央一丁目2番1号

イーステージ浜松 オフィス棟7階

一般財団法人 浜松まちづくり公社内

TEL: 053-457-2614

FAX: 053-453-9633

Eメール: suisin@hamamatsu-machi.jp

URL: <http://www.hamamatsu-machi.jp/center/>